

## 2025年度 教育実践研究論文 募集要項

神奈川県内の教育関係者が日々行っている教育実践における優れた成果の報告の場として、教育実践研究論文を募集する。

- 1 主 催 公益財団法人 日本教育公務員弘済会 神奈川支部
- 2 申請期間 2025年6月2日(月)～8月22日(金)厳守 ※本支部の指定する学校担当者へ提出
- 3 募集対象 県内公立幼稚園・こども園、小・中学校、高等学校、特別支援学校及び教育機関等、並びに、そこに勤務する教育関係者による教育実践に基づく研究論文

### 4 募集対象と賞の種別・賞金額

- (1) **学校研究** 要旨…A4版1枚、論文…A4版4ページ  
・募集対象校 県内全公立小・中学校は、418校(3年に1度)とする。  
県内公立幼・高・特別支援学校は希望申請(但し3年に1度まで)とする。  
・賞金額 ○優 秀 賞 30万円( 5校に助成 )  
○奨 励 賞 10万円( 60校に助成 )  
○研 究 賞 6万円(上記以外、選考委員会で助成が認められた研究)
- (2) **グループ研究** 要旨…A4版1枚、論文…A4版4ページ  
・募集予定数 40件 賞金額 各3万円(選考委員会で助成が認められた研究)
- (3) **個人研究** 要旨…A4版1枚、論文…A4版4ページ  
・募集予定数 20件 賞金額 各2万円(選考委員会で助成が認められた研究)

### ◆◆ご注意ください◆◆

- ・学校研究・グループ研究・個人研究ともに、助成を受けた年度を含め3年を経過しなければ申請できない。
- ・学校研究、グループ研究、個人研究は同一校から重複して申請できない。
- ・グループ研究の構成員は、同一校内とする。異動した教職員の方は要注意

- 5 申請方法 「申請書」、「申請書のコピー」、「要旨」、「要旨のコピー」、「研究論文」、「研究論文のコピー(両面コピー可)」を申請期間内に本支部の指定する担当者に提出  
※必要な書類の様式は、本支部の指定する学校担当者が配付する。  
※各様式作成の詳細については、別添「教育実践研究論文作成について」を参照  
※「申請書」については、所属長による押印を廃止。記載内容について所属長が承認をした後に、チェックマーク記載欄にチェックマーク☑を記入する。
- 6 選考方法 9月実施の第一次選考委員会、10月下旬実施の第二次選考委員会において選考を行い、幹事会の議を経て支部長が決定する。
- 7 結果通知等 ・選考終了後、決定を通知し、12月中旬に賞金を助成する。  
・学校研究の賞金の受領方法は、①口座振込または②直接受領 のいずれかとする。直接受領の場合は、担当の事業推進部長が直接学校へ持参する。  
・グループ・個人研究の賞金は申請者名義の口座振込のみとする。
- 8 研究集録 提出された論文等は、本支部が刊行する「教育実践研究論文集」に掲載する。申請論文等の著作権は神奈川支部に帰属し、論文・資料等については返却しない。  
「教育実践研究論文集」は県内の全学校に配付する。
- 9 その他 神奈川支部長は、グループ研究又は個人研究の中から優秀な論文を次の公益財団へ推薦する。推薦された論文が各公益財団から助成を受けた場合には、神奈川支部の研究助成金と重複して助成を受ける事はできない。なお、学校研究論文については別枠で推薦する。
  - ・公益財団法人 日本教育公務員弘済会「教育賞」(推薦件数 1件)
  - ・公益財団法人 東京海上日動教育振興基金「教育研究助成」(推薦件数 1件)

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 神奈川支部

〒231-0056 横浜市中区若葉町3-43-3 TEL 045(250)3800 / FAX 045(250)3811

## (公財)弘済会神奈川支部 教育振興事業 募集要項 補足

本支部の教育振興事業助成は、教育の振興に寄与すると認められる団体の特に有益な研究活動に対し助成を行う事業です。実施要項の内容に加えて、次の点にご留意いただき、申請をお願いいたします。

### 1 助成の趣旨

学校教育関係団体および教職員が今年度に行う有益な研究活動を対象とした助成を通して学校教育の向上発展に寄与するものです。

### 2 助成の対象にならないもの

- ① 営利目的または営利につながる可能性の大きいもの
- ② 他の機関からの委託によるもの
- ③ 既に終了しているもの
- ④ 自己の財源によって十分に研究活動ができるもの

### 3 申請について

- ① 申請は、申請者が計画の推進に責任を持ち、助成金の管理および報告を行う事を条件とします。
- ② 申請した年度内に完了する研究活動とします。
- ③ 申請書について、問い合わせをすることがあります。
- ④ 助成が決定した事業については、研究活動の進捗を確認することがあります。

### 4 個人情報の取り扱いについて

- ① 申請書に記入された個人情報は、選考および選考結果の通知のために使用します。
- ② 助成が決定した場合は、申請書に記入された助成対象団体の団体名、助成対象テーマおよび助成金額や贈呈式等の模様を、ホームページ、広報紙等で公表します。

### 5 助成の対象外とする費用について

- ① 申請する申請者本人の人件費および謝金(共同者も含む)
- ② 汎用性のある機器等の購入費(一部除外するものがあります)
- ③ 組織等の一般管理費(懇親会等の飲食費等)
- ④ 海外旅費(ただし、国内旅費は申請額の30%までとします。)
- ⑤ その他、研究に直接関係がない講習会費、物品等  
※助成後、対象外費用を使用した場合や、提出書類に不備・不正があった場合は、返金して頂くことがあります。

### 6 選考基準について

- ① 事業の公益性・社会性 申請事業が、十分な公益性・社会性を有したものであるか。
- ② 事業の適正性 申請事業が助成の趣旨と合致しているか。事業予算の設定が過大なものではないか。
- ③ 事業の必要性 課題、ニーズを的確に把握しているか。
- ④ 事業の実現性 申請事業の実施方法は適切で、実現可能な計画が立てられているか。  
※採否の理由等、選考に関わる問い合わせには回答しません。

### 7 その他

- ① 賞金30万円以上の対象者は、当支部と覚書を交わします。
- ② 賞金は申請内容に従って使用し必ず領収書を取ってください。領収書は申請者が5年間保管してください。
- ③ 提出された書類等は、返却しません。
- ④ 万一、故意の虚偽記載、同一テーマによる重複申請、または研究倫理上の問題等が認められた場合は、当該申請は無効とし、以降の申請は受け付けられません。
- ⑤ 助成対象者が、研究の成果を発表する場合には、論文等に助成金の交付を受けて行った研究の成果であることを次のように必ず記載してください。

「本文の作成にあたり、公益財団法人日本教育公務員弘済会神奈川支部より教育団体研究の助成を受けました。」

また、申請者のホームページや広報誌において研究の成果を発表する場合も、その成果が公益財団法人日本教育公務員弘済会神奈川支部からの助成を受けて行った研究であることを示してください。なお、助成金で購入した物品等には「日教弘神奈川支部研究助成」の名称をラベル等で添付してください。

## 教育実践研究論文作成について

### 1 目的

本県において、教育に関する特に有益な研究をなし、本県教育の振興に寄与すると認められる研究(実践研究)に対して助成を行います。

### 2 研究主題

「学校の実態を踏まえ、明日の教育を考える」という立場から、具体的に研究主題を設定し、実践的な教育研究論文にまとめてください。

### 3 研究論文作成について (学校研究・グループ研究・個人研究 共通)

※次の様式で作成した論文を印刷し、コピーと共にご提出ください。

#### (1) 論文様式等 ※裏面【要旨】・【論文】の書き方をご参考ください。

##### ① 要旨 A4版 1枚

所属名・役職・氏名・研究テーマ/サブテーマ・研究の要旨をまとめてください。

##### ② 論文 A4版 4ページ

研究テーマ・執筆者の記載欄、図表・写真等の資料を含みます。なお、図表・写真等の資料を掲載する場合は、全体でA4判1枚程度以内の分量に収めてください。

#### ◆◆ご留意ください◆◆

- ・論文は原則としてワード等で作成し、印刷してご提出ください。
- ・指定の原稿用紙はございませんので上記①・②のとおり様式設定し、ご提出ください。
- ・上記①・②様式ともに必須事項です。それぞれ別のファイルで作成してください。
- ・優秀賞に選ばれた論文は「教育実践研究論文集」に集録します。電子データのご提出をお願いします。
- ・日教弘教育賞論文・東京海上日動教育振興基金論文に推薦された方は、後日、電子データを併せてご提出いただきます。

#### (2) 論文の書き方 ※裏面【要旨】・【論文】の書き方をご参照ください。

##### ① 論文は横書きとします。

##### ② 文字は常用漢字、現代仮名遣いを使用してください。

##### ③ 本文の1ページ目の6行(1段組部分)を用い、下記事項を記載してください。

ア)研究テーマ/サブテーマ

イ)所属名及び役職、氏名 ※研究区分により記載事項は次の A.~C.となります。

A 学校研究……………学校名及び**校長名を記入。ホチキスとめはしないでください。**

B グループ研究………所属学校名及び代表者職名・氏名

C 個人研究……………所属学校名及び職名・氏名

##### ④ 小見出しや文章の書き出しの前は、ひとマスあけてください。

レイアウト等については日教弘教育賞教育研究集録を参考にしてください。なお、研究集録は日教弘ホームページ([www.nikkyoko.or.jp](http://www.nikkyoko.or.jp))で公開しています。

##### ⑤ 図表・写真等の留意事項

掲載する図表・写真は「教育研究集録」作成時に見やすくなるように配慮してください。

A4判1ページ以内の分量に収め、本文の中に貼り付けてください。写真はデジタルカメラ等で取り込んだものにしてください。

### 4 その他

不明の点は 公益財団法人 日本教育公務員弘済会 神奈川支部 にお問合わせください。

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 神奈川支部

〒231-0056 横浜市中区若葉町 3-43-3

TEL 045(250)3800 / FAX 045(250)3811

